
第 147 回 TMI 月例セミナーのご案内

「実務者が注目すべき近時の特許訴訟判決と それを踏まえた実務の動向」

配信日時: 2021年6月29日(火)10:00~同年7月5日(月)16:00

視聴時間: 約120分

開催方法: オンデマンド配信

※配信期間内はいつでもご視聴いただけます。

※視聴用URLは、配信日までに、お申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。

講 師: TMI総合法律事務所 澤井光一 パートナー弁理士
山田 拓 パートナー弁理士

参加費: 無料

TMI総合法律事務所では、クライアント様を対象に情報提供の場として、無料にて月例セミナーを開催しておりますが、第147回は「実務者が注目すべき近時の特許訴訟判決とそれを踏まえた実務の動向」と題するセミナーを開催いたします。

2019年には、特許要件のうち進歩性判断の重要な要素となる「予測できない顕著な効果」の事例判断を示した最高裁判決が注目を浴びました。同判決以降、進歩性の判断において、発明の顕著な効果の判断手法に関心が高まっており、特許実務を担当される皆様においては、進歩性判断について近時の裁判例とそれを踏まえた実務の動向を整理する必要があります。また、近時の裁判例においても、クレーム解釈や均等論を扱った特許侵害訴訟における興味深い判決が出されており、その分析と理解は、特許紛争実務に限らず、常日頃の特許出願・権利化業務にも不可欠です。

本セミナーでは、特許紛争実務にも精通した弁理士が、2020・2021年を中心とした近時の注目判決を紹介し、実務上理解しておくべき影響をわかりやすく説明いたします。バイオ・ライフサイエンスを専門分野とする山田弁理士からは、日本におけるCRISPR/Cas9特許の動向というテーマも説明いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

1. 特許訴訟の概観(統計・傾向)
2. 近時の進歩性に関わる特許注目判決
3. 近時のクレーム解釈・均等論に関わる特許注目判決
4. 日本における CRISPR/Cas9 特許の動向

【講師紹介】

澤井 光一

<経歴>

1995年 3月 富山県立富山高等学校卒業
1999年 3月 横浜国立大学工学部電子情報工学科卒業
1999年 4月 井上・布施合同特許事務所勤務
2004年 11月 弁理士登録
2005年 10月 TMI 総合法律事務所勤務
2010年 2月 特許庁審判部審判課勤務
2011年 4月 TMI 総合法律事務所復帰
2019年 1月 カウンセル就任
2020年 1月 パートナー就任

山田 拓

<経歴>

1990年 3月 千葉県立千葉高等学校卒業
1995年 3月 東京大学農学部農芸化学科卒業
1997年 3月 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻修士課程修了
2000年 3月 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻博士課程修了
2000年 4月 明治製菓株式会社入社
2004年 5月 特許庁入庁
2007年 4月 弁理士登録
2007年 5月 TMI 総合法律事務所勤務
2018年 1月 パートナー就任

【申込方法】

以下の、本セミナー専用申込ページより、申込をお願いいたします。

申込期間 : 2021年5月21日(金)10:00～同年5月27日(木)17:00

本セミナー専用申込ページ : <https://tmi.smktg.jp/public/seminar/view/6034>

※配信中の質疑応答はお受け付けできませんので、何卒ご了承ください。

※録音・録画はご遠慮ください。

※恐れ入りますが、企業内弁護士・弁理士を除く弁護士・弁理士の方の参加はご遠慮ください。

※ご登録いただいた情報から所属先の確認ができない方など、当事務所が適切ではないと判断した際には、個別にご連絡することなくご視聴をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

TMI 総合法律事務所

担当: 高橋・山根・島根

電話: 03-6438-5511(代表)

e-mail: monthlyseminar@tmi.gr.jp